



2015年10月22日
ミニストップ株式会社
(証券コード 9946)

各 位

寒い日は温まりたい！
チルド弁当から“スープごはん”シリーズ10/27(火)より発売
～五感で楽しむごはん時間スタート～

ミニストップ株式会社(本部:千葉県千葉市 代表取締役社長:宮下 直行、以下:ミニストップ)は、現在販売が好調なチルド弁当より、温めておいしい“スープごはん”シリーズを、2015年10月27日(火)より、国内のミニストップ(2015年9月末現在:2,172店)にて発売いたします。

冷蔵温度帯で販売するチルド弁当は、通常のお弁当に比べ、煮る、蒸す、焼く等の調理工程を多く活用しております。そのため、揚げ物中心のお弁当に比べ素材のもつ味わいを感じることができ、女性のお客さまからも支持されるなど、現在、昨年対比154%と販売が好調な分類です。

今年はさらに、30～40代の女性をメインターゲットとしたミニサイズのチルド弁当の開発をすすめております。

定番のデミシチュー系ソースのオムライスに加え、9月より、第1弾として「選べるオムライス」の発売を開始いたしました。ミニサイズのオムライスに、「明太クリーム」、「カルボナーラクリーム」等ソースのバリエーションを増やし、バラエティ豊かなラインアップとなっております。

第2弾として発売するのは、「冬向けのスープごはん」です。気温の低下とともに温かい食事が好まれる時期にあわせて発売いたします。

女性をターゲットにした商品開発を行うことで、チルド弁当の品揃えの幅を広げ、お客さまへ選ぶ楽しみを提案してまいります。

《スープごはんシリーズの特徴》

1. 食欲を刺激する野菜の彩り。食材の良さを表現！

彩り豊かな野菜をトッピングするなど、見た目から食欲を刺激する彩りを意識。
チルドならではの調理工程で、素材の持つ味と色合いを十分に引き出しました。

2. 具だくさんのスープや本格スープの展開！

お肉や野菜が入った具だくさんの食べるスープや、家庭で作るには手間のかかる本格的なスープなどをラインアップ。手軽に本格スープが楽しめます。

3. ごはんとセットにすることで満足感をアップ！

「スープだけでは物足りない。」というニーズに応え、魚介の旨みを加えたターメリックライスとセット展開。
その日の気分に合わせて、“スープだけ”“ごはんにスープをかけて”など食べ方を変えることもできます。

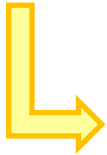


《商品情報》



- 商品名 : 旨辛スープカレーごはん
- 価格 : 430円(税込)
- 発売日 : 2015年10月27日(火)
- 発売地区: 関東、東海、近畿、四国、九州
- 商品特長:

クミンやターメリックなど数種類のスパイスを配合してスパイシーに仕上げたスープカレーに、やわらかなローストチキン、食感も楽しめるパプリカやいんげん、さらに素揚げしたポテトなどを彩りよくトッピングしました。寒くなる季節にじわじわと感じる辛さがクセになる味わいは、魚介の旨みを加えたターメリックライスとの相性も抜群です。温めておいしい、本格スープごはんです。



レンジ
アップ後



- 商品名 : 海老のビスクスープごはん
- 価格 : 398円(税込)
- 発売日 : 2015年10月27日(火)
- 発売地区: 関東、東海、近畿、九州
- 商品特長:

濃厚な海老の旨みにトマトの酸味を加えた、香りのよいビスクスープに、小海老、パプリカなどをトッピング。アクセントにチーズソースを加えました。コクのある味わいは、魚介の旨みを加えたターメリックライスとの相性も抜群です。温めておいしい、本格スープごはんです。



レンジ
アップ後



※取り扱いのない地区および店舗がございます。

